

11月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成22年11月19日（金）14時～15時
- 2 開催場所 武雄市役所 3階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石委員長、古場委員長職務代理者、猪村委員、榑崎委員、浦郷教育長
事務局：浦郷教育部長、馬渡こども部長、山下教育総務課長、八田学校教育課長、
田代未来課長、杉原図書館・歴史資料館館長、綿島学校教育課参事
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名
- 7 前回会議録の承認
- 8 教育長の報告
- 9 議事
協議事項 平成22年12月議会提出「教育に関する報告」について
- 10 その他 ア. 各課等からの報告
イ. 次回開催日程について
ウ. その他
- 11 会議録

午後2時 開会

○委員長

皆さんこんにちは。本当にまぶしいほどに紅葉しておりまして、こう見ていけば、ゆめタウンとあそこの御船の間の競輪場の駐車場の間にある並木は、人間の力で出せないあの色とといいますか、本当にほっと気持ちがいやされるようでございます。

では、11月の教育委員会を始めたいと思います。

まず、10月から11月にかけて、特に文化面を中心として、各課でいろいろと催し、行事等をしていただきまして、本当にありがとうございます。御苦労さまでございます。

では、早速議事録署名人の指名です。今度は古場委員さんになると思います。どうぞよろしく願いいたします。

次、前回会議録の承認です。会議録をごらんいただいていかがだったでしょうか。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、承認をいたします。

次、教育長の報告です。では、報告をお願いいたします。

○教育長

それでは、前回以降のことについて報告をさせていただきます。

レジュメの中の議会への教育に関する報告と重なる部分がかかなりございますので、簡単に報告をいたします。

大きい1番目ですけれども、今、委員長さんの話にもありましたように、実りの秋でもありまして、

多くの成果を発表する機会、そこに非常に内容の充実というのが見られたように思います。

特に、今年感じておりますのは、非常に校長先生方の経験を生かされて、学校経営に力を入れていただいて、その成果がじわじわと各学校出てきているということを強く感じております。この前の川登中の発表でもそうですし、先生方の一体感というのを感じますし、それから非常に地域に支えられた生徒の素直な学習や育ちというのが強く感じられたわけです。

あるいは、弁論大会も非常に心を打たれる発表がたくさんございましたし、北方町の少年の主張でも、体験や学びを通しての思いというのが力強く語られたかと思えます。

それから、2ページの報告の11月6日にアイデアロボットコンテストというのがあったわけですが、ここで北中が参加してございましたけれども、実はこの大会とは別の大会で山内中学校のチームが全国大会出場ということで、そういう面での成果も見えておりました。

それから、10月30日のところにうれしの支援学校の「とうせん祭」というお祭りがありますけれども、市内出身者も非常に伸び伸びと活動をされておりました。そういう面で非常に成果の見えた秋でございました。

それから、生涯学習面におきましても、市の文化祭はもちろんですけど、各町の文化祭、公民館祭り、名称はいろいろですけども、盛大に開催されていまして、非常に多くの市民の皆さんの生きがいとして根づいているんだということを強く感じたところです。

今後ですけども、朝日小学校の外国語活動の研究発表ですね、これも指導要領完全実施、直前でありまして、大変注目を集めておるところです。

それから、御船が丘小が同じく発表されますけれども、いつか申しましたけれども、24年度の九州大会会場候補も予定しておりまして、非常に県外からも注目を集めているというところがございます。

それから、2つ目としまして、人事関係でございますが、実はきょう午前中に会議がございまして、別資料として差し上げていると思いますが、来年度への人事異動の異動方針が出ておりまして、大きくは変わらないわけですが、一番大きく変わっていますのが、一番後ろのページに「小中学校事務長の設置について」という図があろうかと思えます。こういう図が書かれた分ですね。（「2枚目」と呼ぶ者あり）2枚目にありますか、済みません。

現在、その図の中の4校とか5校とか6校とかで事務職員の方が学校運営支援室という、ひとつの室長さんを中心にしたグループで共同実施をされております。名称も前、事務長と言っていた職名が、事務主幹という形に今なっているわけですが、来年度からそこにも事務長制度をしくということで、この事務長の選考の試験がございます。県内44グループ、今あるそうですけれども、そのうちに5校以上が32グループ、5校以上のグループに事務長を置くというような形を考えてあります。32全部に1年目からつくかどうかはわかりませんが、そういう制度に変わってくるということが一番大きな人事上の変更みたいです。あとは、ほぼこれまでと変わっておりません。唐津市のほうで幾らか統合とかが加わっているところがございます。

それから、教職員のFA制度が今あるわけですが、現在、小学校で4校、中学校で3校が自分の学校はこういう課題で進めています。ぜひ来てくださいという名乗りを上げておられます。それをもとに、今後個々の先生方が希望して動かれるかどうかという段階に入っております。

人事関係は以上でございます。

それから、校舎改築のほうでは武雄中の工事が順調に進んでおります。

それから、学力向上につきましては、いわゆる今度の4月の直前の学力調査をめぐって何ができると、即時的な対応の部分で各学校取り組んでもらっているという状況でございます。

そのほかとしまして、あす、あさつと全国人権・同和教育研究大会が開催されるわけで、きのう会長さん方ごあいさつにお見えになりました。既にその中でも学校同和教育以外の面での広がりであるとか、あるいは学校の中での部落差別を含んださまざまな人権意識の向上というところで、もう既にいろんな成果が見られるということで非常に期待しているというような話をいただいております。市内におきましても、ぜひこれは人権意識を高める機会にさせていただきたいということで、各学校から掲示物の形で参加をしてもらっております。ぜひ意義あるものにしていきたいというふうに思っているところでありますし、なるものと期待しております。

それから、実はきのう猿が出たということで、けさの新聞記事にもなっておりますが、よそではイノシシの話も話題になっておりまして、片一方にはいじめによる自殺等もあつたりするわけでありまして、緊張感をさらに高めて今後また対応していきたいというふうに思っております。

それから、身近なところでは「はやぶさ」の公開が宇宙科学館であるということで、これもまた地元でもありますので、学習の機会として活用していきたいというふうに思っております。

それから、別刷で1枚、県の学校教育課長名で教育長あての文書があると思います。県立高等学校の通学区域に関する入学志願の特別の運用についてと。今度から、これまで4つの学区内以外に行きたい人は、隣接学区内で20%を超えない範囲で入学を許可するということがあつたわけですが、これは従来どおりだと。ただ、そしたら、東部に行きたい場合どうするかという、生活拠点を移動せんといけなかつたわけです。これはやっぱりおかしくないかということで、生徒の将来性とか教育の期待効果と、そういうのを尊重するという、生活拠点を移動しなくても許可することがあると。許可することがあるですので、申請をして、事前の協議をした上である程度のこの要望があつた場合には運用していくというのに今度から変わるようでありまして、進学指導の中で徹底していきたいと思っております。

以上です。

○委員長

ありがとうございました。

教育長報告について、何か御質問ございませんか。よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

では、5番の議事に移りたいと思います。協議事項に入りたいと思います。

平成22年12月議会提出「教育に関する報告に」について、提案をお願いいたします。教育総務課長、どうぞ。

○教育総務課長

それでは、3ページのほうをお願いいたします。

平成22年12月議会冒頭に行います教育長の「教育に関する報告（案）」について読み上げて提案をいたします。

協議事項

平成22年12月議会 教育に関する報告（案）

教育に関する報告を申し上げます。

はじめに、学校教育について申し上げます。

これまでに小中学校15校、北方幼稚園の学校訪問を行いました。各学校、園におきましては、教育活動の積極的な公開、地域との連携を図った教育、特色ある学校づくりに向けた努力をしてもらっております。

特に、川登中学校では、「つまずきや疑問にチャレンジし、基礎学力の向上を目指す生徒の育成」という研究テーマで、生徒相互の学びあいを取り入れた授業の展開など、学力向上に向けた研究を発表してもらいました。

また、山内中学校では、佐賀県魅力ある学校づくり推進事業として小中学校共通して取り組まれている「立腰教育」を視点とした研究。朝日小学校では、来年度から完全実施となる外国語活動について、「コミュニケーション力の育成」を視点として研究発表会を開催していただきました。

さらに、12月には、御船が丘小学校で、佐賀県教育委員会の指定を受け、読みの力を活用する児童を育てる国語科学習について研究発表をする予定です。

10月21日には、小中学校音楽会が文化会館大ホールで開催され、日頃の音楽教育の成果を発表しました。

教師力向上につきましては、「武雄セミナー」を毎月1回開催し、互いの実践発表や講師による講演を聞くなどして教師力・授業力の向上に努めてもらっています。

今年は、国民読書年ですが、「国民読書年」記念佐賀県学校読書コンクールでは、多読部門で東川登小学校が、優秀賞で表彰されました。

これまで、毎月1日に武雄市ノー・テレビ（親子読書）デーを実施しており、小学校で8割から9割、中学校で5割の取組がなされております。今後もさらに、実施率が向上するよう呼びかけていきたいと考えています。

電子黒板の活用についても、各小中学校で利用率が上がっており、効果的な活用を目指しているところです。

学校施設の整備につきましては、武雄小学校の大規模改造工事を行い、管理棟の耐震補強及び外壁の改良工事が完了いたしました。武雄中学校については、仮設校舎が完成し、2学期から使用しております。現在は教室棟の解体中であり、完了後、新しい教室棟の建築工事に着手していきます。

次に、生涯学習について申し上げます。

青少年育成事業につきましては、「地域活動の日事業」をはじめ、「放課後子どもプラン推進事業」、「わんぱくスクール」など体験事業として実施いたしております。

各町公民館においては町民運動会や文化祭・ふれあい祭りなど多彩な催しが盛大に行われ多くの参加者でにぎわいました。

11月20日・21日の両日、全国人権・同和教育研究大会が佐賀県で開催され、武雄市もサブ会場として、全国からたくさんの方々に参加されました。これに併せまして、11月21日に山内農村環境改善センターで「人権フェスタ in たけお」を開催し、市内の小・中学生から募集した人権標語の表彰や講演会をいたしました。

スポーツ振興事業につきましては、10月16日・17日の両日開催された「第63回県民体育大会」で、武雄市選手団は相撲一般男子が優勝するなど、各競技で見事な成績をおさめ、総合成績は市の部におきまして昨年と同じく第4位でありました。

また、11月7日に「第17回武雄市さわやかスポーツレクリエーション祭」を開催いたしました。ソフトバレーボールやミニテニスなど4競技を実施し、約170名の参加をいただきました。

12月には「第6回武雄市各町対抗駅伝大会」や県内の小・中学生500名を対象として「プロ野球佐賀県人会少年野球教室」が白岩球場で開催されます。

文化振興では、OMURA室内合奏団による小学校や公民館へのアウトリーチでたくさんの方にクラシック音楽を身近で楽しんでいただきました。

武雄市図書館・歴史資料館は、本年10月十周年を迎えることができました。この間、市民の皆様をはじめ多くの方々にご利用いただき、本年10月末で、入館者が290万人を突破しました。蔵書も、開館当初8万冊であったのが現在では目標の18万冊を超え、充実を図ってきたところです。

今後も、市民の皆様に親しまれる図書館づくりに取り組んでいきたいと思っております。

文化財保護につきましては、9月から10月にかけて各地域でさまざまな民俗芸能が、秋祭りや供日に奉納されました。11月20日には全国民俗芸能大会が日本青年館で開催され、高瀬の荒踊が全国5団体の1つとして出演し、好評を博しました。

また、第1回古代山城サミットが大野城市で開催され、おつぼ山神籠石を有する本市もこれに参加し、交流とこれからの整備のあり方について研修しました。

以上、教育に関する報告をいたしました。なお、主な行事等につきましては、別紙一覧表にお示ししたとおりであります。

今後とも、更なるご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。教育に関する報告とさせていただきます。

以上でございます。

右側のほう、6ページのほうでは文化・学習課、図書館・歴史資料館の9月から11月までの3カ月間の主な行事について掲載いたしております。

以上でございます。

○委員長

ありがとうございました。

9月から11月分でございます。3カ月を通して、何か委員さん方から報告に対する気づき等ございませんか。B委員さん、どうぞ。

○B委員

3ページ、一番下の行です。

ノー・テレビデーの取り組みについてですけれども、「小学校で8割から9割、中学校で5割の取組がなされております。」と書いてありますが、ちょっと誤解が生じるといけないので、全小中学校での取り組みというのと、この小学校で8割から9割、中学校で5割というのは各家庭で実施されている割合と思うので、その辺を明らかにして書いていただいたほうがいいかなと思っておりますが、いかがでしょうか。

○教育総務課長

まず、「ノー・テレビデーを」の後に「全小中学校で実施し」というのを入れるわけですね。で、あとの割合ですかね。

○B委員

そうですね。

○教育総務課長

「の家庭で」ですね。

そしたら、「これまで、毎月1日に武雄市ノー・テレビ（親子読書）デーを全小中学校で実施しており、小学校で8割から9割、中学校で5割の家庭で取り組まれております。」ということですか。

○B委員

そうですね。はい、結構だと思います。

○委員長

ほかにごございませんか。

○A委員

済みません、報告について一つ確認ですが、4ページの上から4行目のところは、「武雄小学校の大規模改造工事」、これは改修じゃなくて改造になるわけですね。そこをちょっと確認です。

○教育総務課長

はい、工事名としては大規模改造工事です。

○A委員

工事名としては改造ですね。

○教育総務課長

はい、改造です。

○委員長

ほかにご覧いませんか。どうでしょうか、よろしいでしょうか。

○B委員

済みません、細かいことで大変申しわけないですが、3ページの「特に、川登中学校で」の段落では、「学力向上に向けた研究発表をしてもらいました。」、文末は「もらいました。」です。それから、その下の「山内中学校では、」の段落の朝日小学校で「研究発表会を開催していただきました。」とあって、一方が「してもらいました。」でこっちが「していただきました。」なので、そろえたほうがいいのかとも思います。済みません、細かくて。

○委員長

それと合わせて、ここの順番は何かこうあれですけど、月日を追ってじゃなくて、ただそれぞれの発表ということで上げてありますね。（「山内が早かった」と呼ぶ者あり）

○教育総務課長

山内が早かったですかね。

○委員長

どういうふうにしたらいいのか、ちょっと。

まず、その「してもらいました。」と「していただきました。」をどうしましょう。——どんなでしょうか。

○教育総務課長

こっちが主体的に話すということで、もらうのではなくて、こっちが実施するというふうな考え方でいけば、その前段から、学校訪問の段階から、「教育活動の積極的な公開、地域との連携を図った教育、特色ある学校づくりに向けた努力をしております。」と。

その下、川登中学校につきましても、「学力向上に向けた研究の発表を行いました。」

で、山内中学校の下、「朝日小学校では、」という部分ですね。「「コミュニケーション力の育成」を視点として研究発表会を開催いたしました。」

すべてこっちが主体的にしたということで、よろしいでしょうか。

○委員長

ということで、委員さん方どうでしょうか。B委員さん。

○B委員

はい、統一さえしていただければ、先生たちへの御苦労に対する気持ちもあるんですけども、いいかと思います。

○委員長

お尋ねですけれども、教育長さんの御報告に質問はあるのですか。

○教育長

ないです。

○委員長

ただ一方的に、報告だけです。

○教育長

はい。

○委員長

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長

では、一応これでよろしいということで、山下課長もよろしいでしょうか。

○教育総務課長

はい。

○委員長

では、これで報告のほうを終了いたします。

では、その他のほうに移ります。

各課からの報告です。

では、教育総務課のほう、お願いいたします。

○教育総務課長

8ページのほうお願いいたします。

行事報告でございますが、10月29日、第1回の証人尋問がございまして、本人尋問、反対尋問がっております。

11月3日でございますが、教育委員会表彰式、文化会館のほうでありました。3つの団体と4名の個人表彰をしております。

同じく8日ですけれども、評価委員会、これは平成22年度の上半期分の事業の進捗等の報告を行っております。評価委員さん5名いらっしゃいますけれども、当日は3名でお願いをいたしました。

次の行事予定でございますが、11月26日第2回証人尋問、これは佐賀地裁のほうであります。

以上でございます。

○B委員

済みません、ちょっと1つ確認をいいですか。

○委員長

まずは全部の報告が終わってからお願いします。

では、学校教育課お願いいたします。

○学校教育課長

9ページをごらんください。学校教育課の報告を申し上げたいと思います。

初めに、主な行事関係を報告いたします。

4つの学校訪問と1つの研究発表会を実施いたしました。教育委員の先生方には、御指導いただきありがとうございました。

次に、行事予定を申し上げたいと思います。

ここにありますように、22日、北方中学校の学校訪問を初め、4つの訪問と研究発表がございます。どうぞよろしく願いいたします。

それと、24日、就学指導委員会判定会議を行います。

それと、29日ですが、市内の教職員代表者によります学力向上特別委員会を市役所のほうで実施をいたします。

次に3番目、人事関係について申し上げます。

新しく2名の特別非常勤講師の先生においでいただき、専門的なお立場から児童への指導をしていただいております。

最後、4番目です。

寄附採納につきましては、ここに挙げております1件がございました。

この中で、金額に誤りがございますので、訂正をお願いいたします。

中ほどに「2万5千円相当」とありますが、2万7,500円相当ということです。これは球根を小学校2,500円の11校分ということで御寄附をいただいております。

以上でございます。

○委員長

ありがとうございました。

では、生涯学習係、お願いいたします。

○教育総務課長

かわりに御報告いたします。

文化・学習課、生涯学習係の分です。

11月9日、社会教育委員連絡協議会杵西地区研修会があっております。

2番目、行事予定ですが、先ほどから話があっております、20日、21日、全国人権・同和教育研究大会佐賀大会が行われます。

それと、21日、「人権フェスタ in たけお」が山内のほうであります、時間があられる方はぜひ参加をお願いしたいということでもあります。

11ページお願いいたします。スポーツ係のほうでございます。

行事報告として、11月7日、第17回武雄市さわやかスポーツレクリエーション祭、170名の参加があっているということです。

あと、行事予定でございますが、11月23日、総合型『たけおスポーツクラブ』、交流グラウンドゴルフ大会等あります。

それと、12月になりまして、12月12日、第6回武雄市各町対抗駅伝大会が開催をされます。

それと、19日です。プロ野球佐賀県人会少年野球教室、白岩球場のほうであるということでございます。

12ページのほうですが、文化芸術係のほうです。

報告ですが、11月13日、第52回武雄市弁論大会、100名程度の観客があったということで聞いております。

それと、17日、宝くじ文化公演「東京名人会」、一応300名のお客さんがあったということで、宝くじ助成のノルマは達成したというようなことで連絡を受けています。

それと、予定ですけれども、11月27日、28日と12月11日、12日、武雄市民ジュニアウインドオーケストラ育成事業ということで文化会館のほうで開催される予定です。

13ページをお願いいたします。文化財系のほうですが、報告です。

11月6日、ファミリーふれあい史跡めぐり、これは朝日町のほうであったんですけども、40名の参加があったということでございます。

11月16日、おつぼ山神籠石保存管理計画策定委員会が文化会館であっております。

あと、予定でございますが、今ありました11月20日、第60回全国民俗芸能大会、高瀬荒踊が出演をされております。東京のほうでございます。

あと、12月19日、おつぼやま神籠石保存管理計画策定関係ワークショップ、武雄市役所のほうでありますので、これについてもよかったら参加をお願いしたいというふうなことで聞いております。

以上でございます。

○委員長

ありがとうございました。

では、図書館・歴史資料館、お願いいたします。

○図書館・歴史資料館館長

まず、報告ですけれども、ここに記載しておりませんが、11月7日に2つの表彰をいただいております。

1つは「国民読書年」記念優秀読書活動実践者表彰ということで、これは県の教育長表彰ですけれども、武雄芳輔さんがもらわれております。

それから、もう1点は、佐賀県読書推進運動協議会長表彰ということで、これは「おはなし会たけお」の団体でもらわれております。

あとはその報告のとおりです。

それから、予定ですけれども、これも記載しておりませんが、申しわけないです。

11月19日、きょうから12月5日まで、宇宙科学館の「はやぶさ」の公開ですけれども、それに合わせて、小惑星探査機「はやぶさ」の特設コーナーを準備しております。

それから、もう1点、これは県の地域福祉課、それから、嬉野高校にも参加をいただいて、きょうから12月15日まで、ユニバーサルデザイン特設コーナーを設けております。

これは、書籍もそうなんですけれども、ユニバーサルデザインの食器を中心にケースの中に入れて廊下に展示をしております。あとは、その予定表のとおりですけれども、12月23日から2月13日まで、これは企画展示室を、図書館のほうで1年に1回使うということで、図書館企画展というのを行います。今年度は、「ようこそ！名作の世界へーとっておきの本との出会いー」ということで、今、着々と準備を進めているという段階であります。

以上です。

○委員長

ありがとうございました。

では、青少年係、子育て総合支援センターのほうでお願いします。

○未来課長

資料の15、16をお願いします。重立った分だけ申し上げます。

行事報告でございますが、11月5日金曜日、子育て・親育ち講座の7回目を北方公民館のほうで長森君代先生の講演「子どもの心を考える」ということで、19時半、夜行っております。40名程度の参加をいただいております。

それから、11月13日の土曜日でございますが、物産まつりが13、14日とありましたけど、土曜日のほ

う、美味暮（おしくら）まんじゅうの子どもの部を開催しております。競輪場のほうで、27チームの参加をいただいて開催いたしました。

それから、行事予定のほうでございますが、11月22日、来週の月曜日でございますけど、申しわけございません、時間が10時になっていますが、13時30分の誤りです。修正のほうをお願いします。武雄市青少年問題協議会を開催するようにしております。教育長さん、それから教育委員長さんの御出席をお願いしたいと思います。

26日の金曜日に、8回目の子育て・親育ち講座、北方会場のほうで行うようにしています。心理カウンセラーの大屋興子さんに「コミュニケーションの力」という題材でお話をさせていただくことにしております。時間がとれましたら、ぜひ御参加をいただければと思います。

それから、16ページに入りまして、同じく12月18日土曜日ですけど、子育て・親育ち講座の9回目を北方公民館のほうで、これは昼からですけど、子どもの発達についてということで、LD・ADHD親の会「夢気球」というところの代表の山内さんという方にお話をいただきます。多動とか注意欠陥多動性障害のお子さんをお持ちの親の会の代表者の方でございます。子どもの発達についてということでお話をいただくようにしております。

それから、翌19日の日曜日12時半から文化会館大ホールのほうで、子育て支援フェスタ「みんなともだち」を開催する予定にしております。

主なものは、以上でございます。

○委員長

はい、ありがとうございます。

各課からの報告について、何か御質問等ありましたら、どうぞお願いいたします。はい、A委員さん、どうぞ。

○A委員

済みません、やました教育総務課長さんにですが、8ページの一番下に、12月24日定例教育委員会、前回のときに10時となっていなかったですかね。

○教育総務課長

済みません、これは訂正をお願いします。10時でございます。

○A委員

10時ですね。

○委員長

ほかにございませんか。C委員さんどうぞ。

○C委員

図書館・歴史資料館のほう、14ページですけれども、12月19日のこの図書館子ども講座の「クリスマスカード・お正月カードをつくろう！」、これはどなたかが教えに来ていただけるのですか、講師の先生とかいらっしゃるのですか。

○図書館・歴史資料館館長

はい、ちょっと名前がはっきり出ませんが、講師の先生に来ていただいて教えていただくことになっております。

○C委員

あ、そうですね。わかりました。ありがとうございます。

それと、未来課のほうですけれども、15ページ、育ちあい講座、先月の行事予定にもありましたけれ

ども、この中学校に家庭科訪問がありますけれども、これは年に何回ぐらい予定されているのでしょうか。先月ぐらいからずっとあるので、何回かあるのかなあと思ったもんですから。

○未来課長

総合支援センターのほうで支援チームをつくって活動をしてもらっておりますけど、その人たちがコーディネートをするという形で、今年度は全中学校で取り組んでいただくということで、中学校は3年生全クラス、それぞれ学校のクラスで保育所とか幼稚園と一緒に参加をしてもらってするわけですけど、それぞれの幼稚園、保育園、都合のいいところといいますか、それぞれ3年生ならこの中学校の何組の家庭科の授業にということで、そのときに合同でやってもらうということで、クラスとしては年1回になると思います。

○C委員

わかりました、全クラスに1回ずつということですね。

○未来課長

そうですね。

○C委員

ありがとうございました。

○委員長

ほかにございませんか。

これは市内の学校は、小学校なんか特に読書、読書というふうにしたらいいとありますが、もう11月、12月ぐらいで学校は対外的な行事というのは終わってくるかと思いますが、図書館・歴史資料館への利用というのでしょうか、学校としての利用は、だんだんふえてきているという形でしょうか。

○図書館・歴史資料館館長

子どもたち、来館者はほとんど変わりません。少しふえているような状況ですけれども、実際、図書、本を借りられる貸し出し数というのは減っております。これは武雄だけじゃなくて、全県的に減少傾向にあると。国民読書年の割には、ちょっと借りられる数は減っているということです。ただ、そこら辺の原因が、どうもつかめないでいるんですけれども、そういった現状です。

ただ、子どもたちは、先だってもしましたように、図書館見学はふえまして、そういう面では図書館がかなり広く子どもたちの中には知れてきたのかなという思いはあります。

○委員長

はい、ありがとうございました。

この前、西川登小学校でも、ノー・テレビと家読（うちどく）のシンポジウムが行われまして、本当に子どもたちも生き生き参加しましたし、地域の人たちも、保護者ばかりじゃなくて、地域の人たちも参加していただいて、それに杉原館長さんも助言者として出席していただいて行われましたけれども、子どもたちが生き生きしたような感じで、本当に興味をますます持ってくれるのかなという感じに終わりました。その中でも、あれもアイシスという、これはどう言ったらいいんでしょうかね、読み聞かせと音楽とを合わせながら、伊万里にあるようですが、本当に、ああ、今から本を読もうという気持ちになっているようでございました。だから、ああいうふうなものを、やっぱりほかの小学校にも来年度でもいいですから取り入れていただければなあという感じがいたしました。ただ、「読みましょう」、「読みましょう」とか「感想文を書いて」じゃなくて、本当に、いろいろな変化のある啓発をするということが大事だなあということを実感いたしました。

ほかに委員さん方から何か質問ございませんか。教育長。

○教育長

御紹介だけしておきます。

いろんな県の表彰等があるんですが、新聞等ばらばらに出ておりますので、武雄市関係のお知らせをいたしておきます。

県の教育委員会表彰で、教育行政面で後藤明子さん、それから同じ県教育委員会表彰で、体育スポーツ面で光武則秋さん、柔道の県の副会長をしていただいております。それから、学校保健で宮崎幸久さん、橘小学校の薬剤師をしていただいております。この3名の方が武雄市関係でございました。

それから、教職員の教育長表彰があつておまして、小学校の部では武雄小学校の田崎正剛さん、教諭は1人ですね。

それから、先ほどから話題になっておりますが、国民読書年記念の教育長表彰で、読書感想文で、武雄中の前田一成が優良賞をもらっております。それから、御存じの東川登小学校が多読部門で優秀賞と。最優秀というのが県内3校ありまして、優秀賞が3校、ですから、非常に価値ある賞だと思います。

それから、優秀読書活動実践者として、ボランティアのエポカル武雄フレンズ代表の武雄芳輔さん、以上のような方が表彰を受けておられます。御紹介しておきます。

○委員長

ありがとうございました。

ほかにありませんか。はい、A委員さんどうぞ。

○A委員

安全教育面になるといいますが、これまでは子どもたちに対する安全教育は、「車に気をつけるように」とかいうことになっていたと思いますが、先ほど教育長さんから言われましたように、最近は車以外にもイノシシとか猿に注意するということになると思います。

私の職場にも、朝日町の中野におられる方がありますが、家の外に猿がおったということで、たまたま家の者と猿と目が合ったらガラス窓に体当たりしてきたということで、朝日の中野のあたりも出るようですもんね。それで、先日、西川登小学校に行った際に、町内の道路マップに、ここはイノシシが出るから通ったらいけませんというようなバツ印をつけたところがあったんですよ。それで、武雄市内は山間部で通学している子どもも多いと思いますので、こういうような子どもだけじゃなくて、イノシシとか猿とか、こういうふうな安全対策といいますが、これは学校に対してどのような指導をされておるのか、ちょっとお聞きしたいと思います。

○委員長

学校教育課長。

○学校教育課長

最近、出てきておりますので、そういった情報を教育委員会にも寄せていただいております。その都度やっているのが、今の時点では現状です。だから、どこにいつ出てもおかしくないような状況が、きのう、きょうあたり、特に猿あたりが出てきたときには、予測されますので、全小・中学校に、そこら辺の対策ですかね。それを注意喚起を含めてですけれども、検討してお願いをしないといけないかなと思っているところです。

けさの猿の出没もありまして、武雄小学校校区であつたということで、きょうは集団下校で対応してもらうように確認をとっているところですけど、学年別の集団ということで。

○委員長

よろしくをお願いします。特にこれは学校ばかりじゃ対応できないと思いますので、公民館長さんや区

長さんたちにも、ぜひお願いして。

○学校教育課長

そうですね。パトロールを武雄小学校区ではしていただくようお願いはできております。

○委員長

あの辺出よったばいというような情報というのは、やっぱり地域の方でいただかんとですね。ほかにありませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでしたら、次回の開催は、12月24日10時からです。お間違えないようお願いいたします。

それから、1月の予告をしておきます。1月26日水曜日、14時から。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。一応、そういうふうをお願いしたいと思います。

武雄市の弁論大会とか、北方町の少年の主張大会とかで、既に子どもたちもいろいろと、自分たちの身の回りのことだけじゃなくて、環境問題までも発展して考えたりしております。それで、やっぱりせっかく発表した子どもたちの分を知ってもらっているとは思いますが、学校でも十分生かしていただいて、また発表した子どもたちも、十分その後、研究を出して頑張るように学校側でも御指導いただければと思います。

ほかにございませんでしょうか。

そしたら、11月定例の教育委員会は、これで終わりたいと思います。

午後3時 閉会